



ゆに 議会だより

〔第2回定例会〕

政策的経費を加えた補正予算可決

一般会計・特別会計総額 84億8,686万円

予算審査特別委員会で審査

正副議長
選 挙

副議長
長

後藤篤人
熊林和男

住民の声を行政に！

●後藤篤人

2氏が一般質問

●大竹 登



予算審査特別委員会

令和元年 第2回定例会

令和元年第2回定例会は6月18日に召集され、会期を21日までの4日間として開会しました。

諸般の報告（会務報告、例月出納検査報告、一般会計繰越明許費繰越計算書報告、水道事業会計予算繰越計算書報告）、行政報告、令和元年度町政執行方針、教育行政執行方針が行われ、一般質問は2名の議員が3件の質問を行いました。

付議事件は、条例の一部改正案5件、条例の廃止案1件、令和元年度各会計補正予算案7件、組合規約の変更案3件、人事案1件、会議案3件、意見書案1件、請願1件であり慎重に審議しました。

なお、請願については、総務文教常任委員会に付託され審査を行い、委員会の決定のとおり不採択となりました。

| | 付議事件 | 主な内容 |
|--------------|--|---|
| 条例の一部改正および廃止 | ●由仁町長及び副町長の給与に関する条例及び教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例 | 任期中、特別職の月額給料を削減（削減率：町長15%、副町長10%、教育長8%） |
| | ●由仁町税条例の一部を改正する条例 | NPO法人に対する町民税の減免規定の創設など |
| | ●由仁町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | 厚生労働省令改正に伴う地域型保育事業の設備・運営基準の改正 |
| | ●由仁町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 | 保険税算定における資産割の廃止など |
| | ●由仁町介護保険条例の一部を改正する条例 | 消費税引き上げに伴う低所得者の保険料軽減 |
| | ●国際交流基金条例を廃止する条例 | ゆめっくジュニア21海外派遣事業の終了に伴う基金廃止 |
| 規約変更 | ●北海道市町村職員退職手当組合規約の変更 | 組合構成組織団体の一部脱退による変更 |
| | ●北海道市町村総合事務組合規約の変更 | |
| | ●北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更 | |
| 人事 | ●固定資産評価審査委員会委員の選任 | 井内 猛氏（岩内）を選任（新任）することに同意 |
| 会議案 | ●議員報酬及び定数に関する調査検討特別委員会の設置 | 議員報酬や定数に関する調査検討を行う特別委員会を設置 |
| | ●閉会中の所管事務調査 | 各常任委員会の所管事務調査事項について承認 |
| | ●議員派遣 | 研修会参加に対する議員派遣 |
| 意見書 | ●日米貿易協定交渉から日本の農業・農村を守る要望意見書の提出 | 左記の意見書を採択し、衆参両議院および関係省庁に提出 |

政策的経費を加えた補正予算を可決

本年は、町長、議会議員の改選期であったため、当初予算は骨格予算でした。

第2回定例会において、政策的経費を加えた補正予算が編成され、いずれも原案のとおり可決しました。

なお、一般会計補正予算は、予算審査特別委員会に付託され審査を行い、委員会報告のとおり原案可決となりました。

一般会計・特別会計予算総額 8,486,958千円(前年度比0.7%増)

(単位：千円)

| 会計名 | 平成30年度当初 | 令和元年度補正後 | 比較 | 伸率(%) |
|----------------|-----------|-----------|---------|-------|
| 一般会計 | 4,762,609 | 4,823,062 | 60,453 | 1.3 |
| 国民健康保険事業特別会計 | 1,042,282 | 1,003,316 | △38,966 | △3.7 |
| 介護保険事業特別会計 | 698,775 | 733,677 | 34,902 | 5.0 |
| 農業集落排水事業特別会計 | 371,503 | 384,022 | 12,519 | 3.4 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 95,958 | 91,398 | △4,560 | △4.8 |
| 町立診療所特別会計 | 423,085 | 445,880 | 22,795 | 5.4 |
| 介護老人保健施設事業特別会計 | 101,549 | 121,992 | 20,443 | 20.1 |
| 水道事業会計 | 932,185 | 883,611 | △48,574 | △5.2 |
| 合計 | 8,427,946 | 8,486,958 | 59,012 | 0.7 |

6月補正予算で措置された主な事業

| | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域協働型のまちづくりの実現 <ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと創造事業 ○ 当町の強みを活かし持続的な発展の実現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 強い農業・担い手づくり総合支援事業 ・ 森林・山村多面的機能発揮対策事業 ・ ポップ館Wi-Fi設置事業 ○ 安心で安全な医療・福祉の推進と豊かな人間性を育む教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 認定こども園開設準備事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 由仁っ子学力チャレンジ検定料助成事業 ・ 給食センター食器類の更新 ・ 勤労センター屋上防水改修工事 ・ ゆめっく館真空ヒーターなどの更新 ○ 安全・安心の快適で暮らしやすいコンパクトなまちづくりの実現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 北栄団地建設 ・ 消防由仁支署モーターサイレン更新およびドローン導入 |
|---|--|

住民の声を行政に

水道料金の改定について



後藤篤人 議員

由仁町上水道として認可され、昭和39年に由仁地区で給水を開始、昭和44年には、三川地区を給水区域とする三川地区簡易水道、昭和52年には川端地区簡易水道が認可され、3地区4浄水場施設による給水が行われていました。

施設の老朽化や良質で豊富な水源を確保するため、平成27年7月からは石狩東部広域水道企業団からの全量受水に切り替えています。

後藤議員
水道管路施設の更新については、以前より工事費の問題などで先送りされてきました。しかし、良質な水道水の維持のためには、施設や設備への投資にかかる応分の負担は止む無しという町民からの声もあります。

今後の水道料金の改定について、どのようにされる見通しなのか、町長の見解を伺います。

町長答弁

できるだけ早い時期に

改定案を提案したい

当町の水道事業は、昭和37年に

現在の水道事業会計は、一般会計からの多額な繰り入れにより維持されています。人口減少や節水型機器の普及などにより、使用水量が減少、現在の水道料金体系では料金収入による施設更新費用確保が難しいと考えています。今後、施設の計画的な更新を進め、安定した給水を図るため、水道料金の見直し作業を進め、できるだけ早い時期に改定案を提案したいと考えています。

今後のまちづくりについて

後藤議員

私は、平成28年に宅地造成を主としたインフラ整備の推進について、一度、町長の見解を伺いました。

町財政の兼ね合いもあります。まちづくりを推進する上で、財政の足かせが大きくなればなるほど、町の発展の停滞を招くのではないかと危惧しています。町長の見解を伺います。

町長答弁

財政状況を見ながらソフト・ハードを融合したまちづくり

現在の財政状況を鑑みたとこ

る町が主体となつて、直ちに宅地造成のためのインフラ整備に着手することは難しいと考えています。

こういった整備については、民間の方が、人口増加や移住定住施策の促進に効果があると認識しています。

当然、町財政との兼ね合いもあります。当然、町財政との兼ね合いもありますが、少子高齢・人口減少社会を迎えている中にあつては、町内で遊休資産や未活用資産となっている土地所有者との連携を図り、財政状況を見ながら慎重に検討し、ソフト・ハードを融合したまちづくりを進めていきます。

NPO 法人ユニライズが古山地区で展開している一軒家を活用した宿泊施設「星降る暮らしの宿 いっぼ」



財源確保と財政運営に

ついて



大竹 登 議員

大竹議員

前年度所得が確定されたようですが、前々年度に比べ給与所得は約7千500万円の増、農業所得は2億8千万円の減、その他全体としては1億1千200万円の減となっています。

秋には消費税8%から10%への増税も予定され、益々景気の低迷も心配されています。

こうした状況の中、町の財源確保と今後の財政運営をどうされようとしているのか、町長の見解を伺います。

町長答弁

人口減少社会へ対応しつつ、 財政の立て直しを進めていく

現在は新たな行財政改革大綱を策定してはいませんが、行財

政改革は終わった訳ではなく、継続して進めています。

歳出削減と歳入確保を常に意識し、徹底した努力により、財政の健全化に取り組みながら、平成30年度末の財政調整基金残高は、平成29年度末とほぼ同額を堅持できる見込みです。

しかしながら、財源確保の一つの手段として、これまで遊休町有地などの整理を進めてまいりましたが、既に処分できるところは売却しており、今後は厳しい状況にあると考えています。

現在の国、財務省の動きを考慮すると歳入の5割近くを地方交付税に頼らなければならぬ当町にとっては、さらに厳しい環境となることが予想されます。

町財政は依然として非常に厳しい状況が見込まれることから、住民を含めた組織などでの議論を踏まえ、金銭的な負担ばかりでなく施設の閉鎖など、町民の皆さんに痛みを伴う負担をお願いすることも考えています。

人口減少社会への対応をしつかりと進めつつ、持続可能な町として、財政の立て直しを進めていく考えでいます。

第3回臨時会

(5月9日開催)

選挙後最初の議会であるため、最初に議長、副議長の選挙が行われ、続いて各委員会の委員および委員長を選出、一部事務組合議会議員の選挙を行いました。

その後、専決処分した事件の承認、税条例の一部改正および監査委員の選任など7件が提案され可決されました。



副議長
後藤 篤人



議長
熊林 和男

○監査委員の選任

加藤重夫氏を選任(新任)することに同意しました。任期は、令和元年5月9日から令和5年4月30日までです。

第4回臨時会

(5月30日開催)

第4回臨時会において、人事案2件について審議しました。

○副町長の選任

田中利行氏を選任(再任)することに同意しました。任期は、令和元年6月1日からの4年間です。

○監査委員の選任

吉田弘幸氏を選任(新任)することに同意しました。任期は、令和元年5月30日からの4年間です。

請願の審議

第2回定例会において、付議された「2019年10月からの消費税10%中止を求める意見書」提出に関する請願については、総務文教常任委員会に審査付託としました。

総務文教常任委員会では、6月19日に委員会を開催し、慎重に審議の結果「不採択とすべきもの」と決定し、本会議でその旨報告しました。

その報告結果を受け、本会議において採決を行ったところ、この請願は「不採択」としました。

議会運営委員会・各常任委員会委員選任 第3回臨時会（令和元年5月9日）



■議会運営委員会

議会運営委員会は、議会が公正円滑に運営されるよう開催日程の調整などの協議を行い、議長の諮問に応じるほか、議案や請願・陳情などなどの常任委員会に振り分けるかを審査します。

委員長 早坂 寿博
副委員長 大島 敏弘
委員 大賀 直文
後藤 篤人



■総務文教常任委員会

総務文教常任委員会は、庶務、選挙、税、財政に関する事項および学校教育、社会教育などに関する事項のほか、他の委員会の所管に属しない事項を所管しています。

委員長 羽賀 直文
副委員長 加藤 重夫
委員 平中 利昌
後藤 篤人



■産業厚生常任委員会

産業厚生常任委員会は、農政、商工振興、観光行政、農業委員会に関する事項および保健福祉、国民健康保険、町立診療所などに関する事項を所管しています。

委員長 大竹 登
副委員長 大島 敏弘
委員 早坂 寿博
後藤 篤人

一部事務組合議会議員の選挙

一部事務組合は、広域や共同で実施することによって、市町村単独で処理するよりも効果的・効率的に進めることを目的としています。

由仁町では、消防やごみ処理のほか、水道事業など7つの一部事務組合の構成団体となっております。それぞれの一部事務組合議会の議員は、次のとおりです。

| | | | |
|-----------------------|-------|-------|-------|
| 南 空 知 消 防 組 合 議 会 | 佐藤 英司 | 浮田 孝雄 | 早坂 寿博 |
| 南 空 知 公 衆 衛 生 組 合 議 会 | 加藤 重夫 | 羽賀 直文 | 後藤 篤人 |
| 南 空 知 葬 斎 組 合 議 会 | 大竹 登 | 大畠 敏弘 | 平中 利昌 |
| 南空知ふるさと市町村圏組合議会 | 熊林 和男 | | |
| 空知教育センター組合議会 | 羽賀 直文 | | |
| 石狩東部広域水道企業団議会 | 熊林 和男 | | |
| 道央廃棄物処理組合議会 | 熊林 和男 | 大竹 登 | |

行政報告（町長 松村 諭）

○ふるさと寄附金の受付状況について

今年度の寄附金は、受付ベースで6月1日現在、639件、1,707万円となっており、昨年の同時期と比べますと件数は18件の減、金額は155万円の増となっています。

人気の高い返礼品
左 コーンフレーク
右 由仁産のお米



○救急自動車の修理完了について

本年1月の事故により破損した救急自動車の修理が完了し、6月5日から救急業務を再開しています。

○工事の進捗状況について

昨年の地震により被災した道路の災害復旧について、本年度へ繰り越した川端開拓線災害復旧工事ほか6件は、5月29日および30日に着工し、現在資材の準備中であり、本年8月30日までに完成の予定となっています。

教育行政報告（教育長 田中 宣行）

○町内小中学校の状況について

5月1日現在の小中学校の学級数および児童生徒数については、由仁小学校は、特別支援学級4学級を含めて11学級193名、由仁中学校は、特別支援学級2学級を含めて6学級113名となっています。小中学校全体では、17学級306名となり、昨年度と比較しますと、児童生徒数で1名の減、学級数では2学級の増となっています。

議会のうごき

5月

- 9日 由仁町議会第3回臨時会 (議場 議員)
- 13日 由仁町ゲートボール協会春季大会 (東三川 議長)
- 14日 南空知町村議会議長連絡協議会情報交換会 (南幌町 議長)
- 16日 空知町村議会議長会臨時総会 (岩見沢市 議長)
- 17日 由仁町商工会通常総会 (商工会館 議長)
- 25日 由仁中学校体育大会 (由仁中学校 議員)
- 26日 第七師団創隊64周年、東千歳駐屯地創立65周年記念行事 (千歳市 大島議員)
- 28～29日 町村議会議長・副議長研修会 (東京都 議長・副議長)
- 30日 由仁町議会第4回臨時会 (議場 議員)
- 30日 南空知町村議会議長連絡協議会総会 (南幌町 議長・副議長)

6月

- 1日 由仁小学校運動会 (小学校 議員)
- 3日 南空知葬斎組合議会第1回臨時会 (議場 組合議員)
- 5日 議会運営委員会 (委員会室 委員)
- 10日 産業厚生常任委員会 (委員会室 委員)
- 10日 栗山地区防犯協会総会 (栗山町 議長)
- 11日 北海道町村議会議長会定期総会 (札幌市 議長)
- 13日 三役会議 (正副議長室 議長ほか)
- 13日 議会運営委員会 (委員会室 委員)
- 13日 全員協議会 (委員会室 議員)
- 13日 産業厚生常任委員会 (委員会室 委員)
- 16日 由仁消防団春季連合消防演習 (由仁小学校グラウンド 議長ほか)
- 18～21日 由仁町議会第2回定例会 (議場 議員)

- 19日 予算審査特別委員会 (委員会室 委員)
- 19日 総務文教常任委員会 (委員会室 委員)
- 19日 栗山地区警察官友の会会員総会 (栗山町 議長)
- 21日 全員協議会 (委員会室 議員)
- 21日 議会広報特別委員会 (委員会室 委員)
- 23日 ボランティア活動団体連絡会親睦ゲーム大会 (健康元気づくり館 議員)
- 25日 北海道町村議会議長会主催議員研修会 (札幌市 議員)

7月

- 3日 議会広報特別委員会 (委員会室 委員)
- 3日 総務文教常任委員会 (委員会室 委員)
- 4日 空知町村議会議長会第3回役員会 (上砂川町 議長)
- 9日 町村議会新任議員研修会 (札幌市 議員)
- 11日 議員報酬及び定数に関する調査検討特別委員会 (委員会室 委員)
- 11日 産業厚生常任委員会 (委員会室 委員)
- 11日 議会広報特別委員会 (委員会室 委員)
- 12日 空知町村議会議長会主催議員研修会 (奈井江町 議員)
- 21日 北恵庭駐屯地創立69周年記念行事 (恵庭市 副議長)
- 22日 議員報酬及び定数に関する調査検討特別委員会 (委員会室 委員)
- 29日 由仁町議会第5回臨時会 (議場 議員)

議会だよりでは、スペースの都合上、議案や質問・答弁などの内容を要約して載せています。由仁町ホームページからも議決結果および会議録をご覧になることができます。
ホームページ <http://www.town.yuni.lg.jp/>

編集後記

平成から令和に元号が変わり新しい時代が始まりました。災害のない明るい時代になって欲しいと願っています。

さて、平成最後の統一地方選挙が4月21日に行われ、由仁町議会も新たな体制となりました。新しい時代のもとで、決意を新たに議会活動に取り組んでまいります。

今回の議会だよりは、新たな委員会構成、予算などを中心に掲載しています。町民の皆様方にわかりやすい広報を目指していきたいと考えています。

町民の皆様方のご意見、ご要望がありましたらファックス、メールなどで受け付けていますのでよろしくお願い致します。

委員長 加藤 重夫



■ 編集／議会広報特別委員会
加藤 重夫・大島 敏弘
早坂 寿博・羽賀 直文
平中 利昌

連絡先

電話 0123-83-2111 ファックス 0123-83-3020
メールアドレス gikaijimu@town.yuni.lg.jp